

COSMOS

第57期 中間報告書

2015.4.1 ▶ 2015.9.30

CONTENTS

トップインタビュー	1p
センサテクノロジーを通じて、 安全・安心・快適な環境創りに 貢献していきます。	
新商品紹介	3p
トピックス	4p
事業・商品紹介と 商品別営業の概況(連結)	5p
連結財務諸表	7p
個別財務諸表	9p
展示会紹介	10p
株式の状況	11p
ネットワーク	12p
会社概要	13p
株主メモ	14p



JASDAQ
証券コード：6824

新コスモス電機株式会社

センサテクノロジーを通じて、安全・安心・快適な環境創りに貢献していきます。

代表取締役社長
重盛 徹志



Q 第2四半期までの業績を振り返っていただけますか。

A まず、経済環境を見てみると、設備投資や輸出に関しては増加傾向となっており、国内外の需要や雇用について改善傾向が見られています。一方で中国経済の減速など先行きが不透明な状況もあります。

このような環境の中、当社グループは、家庭用ガス警報器や住宅用火災警報器、工業用定置式ガス検知警報器、携帯用ガス検知器といった保安・防災機器から、ニオイセンサ、独自のガスセンサを応用した火災予知、医療分野、室内の空気質検知、さらには省エネルギーに貢献できる機器の開発などへ、その展開を広げています。そして新商品開発においてはお客さまの視点に立った開発を行ない、お客さま満足度の

向上を目指しています。

その結果、工業用定置式ガス検知警報器の売上が堅調に推移し、売上高は95億3千3百万円と前年同期に比べ3.7%の増加となりました。利益につきましてはコスモセンサセンター(センサ工場)の償却や研究開発への投資により経常利益が同7.9%減の8億9千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が同12.7%減の5億5千9百万円となりました。

Q 通期の見通しを教えてください。

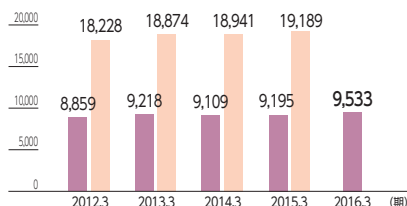
A 当第2四半期連結累計期間の当社グループの事業は、概ね当初の計画どおりで推移しています。

当社グループを取り巻く環境を見ると、国内の景気も

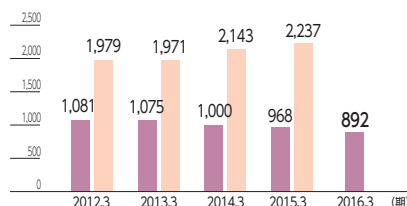
▶ 連結財務ハイライト

■ 第2四半期 ■ 通期

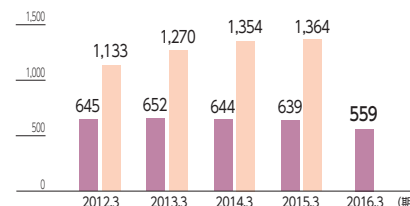
売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位: 百万円)



※ 「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第1四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としており、前連結会計年度までの四半期(当期)純利益についても科目名を統一しております。

回復基調ではあるものの、海外景気の下振れリスクなど不安定な要素もあります。

このような環境ではありますが、当社グループは、引き続き社会全体に見られる安全・安心への意識の高まりや、環境に対する取り組みの強化といった社会の変化に対応し、新商品の開発や営業活動の強化、原価の低減や経費削減による経営の効率化などに取り組み、業績の向上に努めてまいります。

通期の連結売上高は200億2千万円、経常利益は15億8千5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億1千4百万円と、期初に発表いたしました当初計画どおりと予想しています。

Q 今年の前半は、家庭用ガス警報器で新商品が発売されました。

A はい。これまでの家庭用ガス警報器はAC電源が必要でした。そのため、設置の際にガス警報器の近くにコンセントが必要になる、コードの配線の見た目が気になるといった課題がありました。今回開発した電池式の都市ガス用火災(煙式)・ガス・CO警報器はMEMS技術を使用したガスセンサを搭載することで電池駆動を可能としており、これまでの課題をクリアしています。この商品は今年の5月から大阪ガス株式会社様より販売が開始されています。

もう一つ、従来のガス漏れ、火災、COの検知に加え、温湿度を監視することで熱中症や空気の乾燥状態をお知らせする、快適環境おしらせ機能付の都市ガス用ガス警報器「快適ウォッチ」を開発しました。夏は熱中症、冬はインフルエンザなどの対策にお役立ていただけるのではないかと考えています。この商品は静岡ガスリビング株式会社様との共同開発品で今年の4月から販売が開始されています。

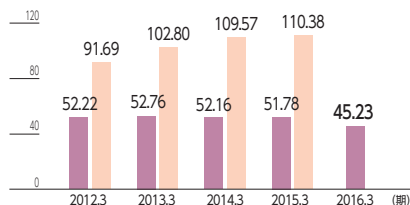
Q 最後に株主のみなさまへメッセージをお願いします。

A 今期の第2四半期までは概ね計画どおりに取り組むを進めることができしております。今後も当社グループでは、お客さまの視点に立った新商品の開発に一層注力して取り組んでいきます。そして営業・サービス体制および品質管理体制を強化し、世界中のみなさまに安全・安心をお届けしていきたいと考えています。

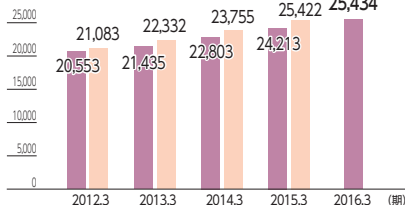
今期の利益計画は厳しくなっておりますが、そのような中で経営の効率化のため、原価の低減や経費の削減など経営基盤の強化にも取り組み、業績向上、企業価値向上につなげていきたいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、これからも当社グループへの一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

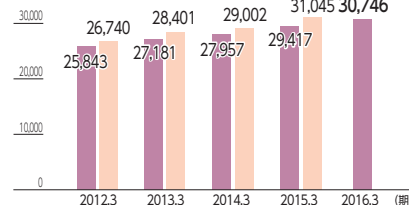
一株当たり四半期(当期)純利益 (単位:円)



純資産 (単位:百万円)



総資産 (単位:百万円)



● マルチ型ガス検知器 XA-4000Ⅱシリーズを開発しました

各種作業現場では、爆発危険防止や酸欠防止、中毒防止のために各種ガス検知器が日常的に使われており、中でも複数のガスを1台で検知する複合型ガス検知器の需要が増えています。現場ではガス検知器を身につける、あるいは手に持って作業することが多いため、小型・軽量であることが求められます。また、電池交換や充電の手間が少なく、長時間使用できることが求められます。

このたび開発した可燃性ガス・硫化水素・一酸化炭素・酸素の4種のガスを同時に検知する「マルチ型ガス検知器 XA-4000Ⅱシリーズ」は、当社独自の可燃性ガス用の超小型接触燃焼式センサを搭載。従来の同タイプのガス検知器よりも連続使用時間が大幅に延び、アルカリ単4形乾電池1本で1週間(約40時間=1日8時間使用×5日)の稼働を実現しました。また従来品から約40%小型・軽量化しており、胸ポケット等に装着してお使いいただく際でも作業の邪魔になりません。さらに、センサ寿命が2年と従来品の1年から大幅に性能が向上しました。さらに水・ほこりに強い防水・防塵構造なので雨天時の屋外や水場近くでの使用が可能です。



● 世界初の電池式家庭用ガス警報器を開発しました

家庭用ガス警報器は、ガスを検知するガスセンサを一定の温度に保つ必要があるため、消費電力が大きく、AC100Vの電源が必要です。そのため、ガス警報器の近くにコンセントが必要であるといった設置場所の制約を受けやすいという課題がありました。

このたび開発した「電池式 都市ガス用火災(煙式)・ガス・CO警報器」は半導体製造プロセスなどに使用されるMEMS技術*を用いて、大きさを現在のセンサの100分の1から500分の1に小型化し、超省電力化を実現。家庭用のガス警報器としては世界初となる電池駆動を可能にしました。これにより、コンセントの場所に影響されることなく設置が可能となり、また、電源コードが不要になったこと、サイズを小型化したこと、さらにデザイン面で、表面にフラットでシンプルなデザインを採用することで、美観性・デザイン性が向上しました。

本商品は2015年5月から大阪ガス株式会社様より発売が開始されました。



*MEMS=Micro Electro Mechanical Systems(微小電気機械システム)の略で、機械・電子・光などの多様な機能を、半導体微細加工技術を用いて集積化した微細デバイスをさす

Topics

TOPICS 1

「COSMOS SENSOR CENTER」での ガスセンサの生産がスタートしました

2013年の12月から建設がスタートした新ガスセンサ工場は、2014年の9月に無事竣工を迎え、その後生産開始に向けた準備を進めていました。その後生産準備が整ったことを受け、今年の7月より産業用ガス検知警報器用のガスセンサの生産を開始しました。

家庭用ガス警報器向けのセンサについては、LPガス警報器用のセンサは10月から出荷を開始しており、都市ガス警報器用のセンサは新しい製造設備を導入し、現在生産準備を進めています。また、ガスセンサの研究開発部門はこの4月に移動が完了しています。

工場の名称については「単なる生産工場ではなく技術開発も含めたガスセンサの中核施設」という位置づけを踏まえ、「COSMOS SENSOR CENTER(コスモスセンサセンター)」としました。



TOPICS 2

快適環境おしらせ 住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器「快適ウォッチ」を開発しました

当社は1964年に世界初の家庭用ガス警報器を開発し、以来約半世紀にわたり日本全国のご家庭のガス漏れ事故防止に貢献してきました。ガス漏れをお知らせするガス警報器は、ガス器具の不完全燃焼による一酸化炭素(CO)をお知らせするガス・CO警報器、さらには火災による熱や煙を感知する火災・ガス・CO警報器へと進化するなど、当社は「台所の同じ場所の周辺空気を24時間監視する」ガス警報器が実現する新しい機能を、常に追求し続けてきました。

このたび、静岡ガスリビング株式会社様と共同開発した「快適ウォッチ」は、これまでの火災・ガス・CO警報だけでなく、温度と湿度を監視することで、夏は熱中症、冬はインフルエンザにかかりやすい空気が乾燥した環境をお知らせする、まったく新しいタイプの家庭用都市ガス警報器です。

「快適ウォッチ」は、温度と湿度から「暑さ指数(WBGT)」*を算出し、熱中症の危険がある状態をお知らせします。さらに、季節性インフルエンザの流行に関与する絶対湿度を監視し、ウイルス生存率20%以上の範囲でお知らせします。



※WBGT：暑熱環境下におけるリスクの度合いを判断するために用いられる指標

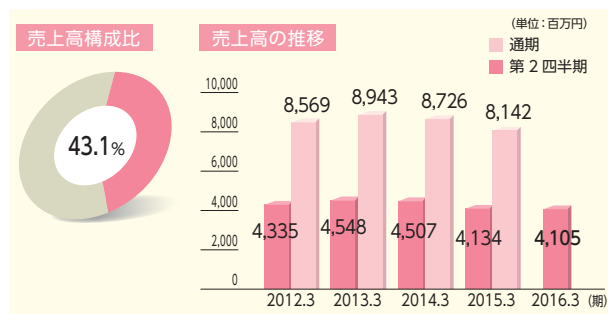
事業・商品紹介と商品別営業の概況(連結)

家庭用ガス警報器

売上高	41億5百万円	前年同四半期比 0.7%	↓
-----	---------	-----------------	---

事業・商品 ご家庭の台所での万が一のガス漏れ、不完全燃焼を見張るガス警報器。寝室などで煙を感知してお知らせする火災警報器。大切な家族の命や財産を守り、毎日の暮らしに安心をお届けするため、商品のラインナップを充実させていきます。

営業の概況 都市ガス用警報器の販売が堅調に推移したものの、家庭用ガス警報器の売上高は41億5百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。



LPガス用ガス警報器



住宅用火災・CO警報器



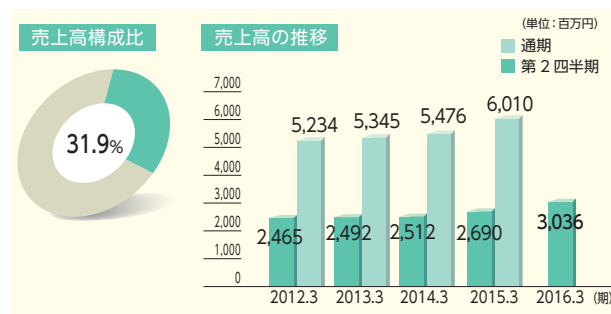
住宅用火災・都市ガス・CO警報器

工業用定置式ガス検知警報器

売上高	30億3千6百万円	前年同四半期比 12.9%	↑
-----	-----------	------------------	---

事業・商品 ガスタンク、石油化学工場、半導体製造工場、水素ステーションなどでは、ガスの安全管理が不可欠です。お客さまのニーズにお応えするため、ガス検知警報器一体型から数千点のガス検知部を持つ大型システムまで、現場に応じた最適なシステムを提案・提供しています。

営業の概況 半導体業界向けガス検知警報器の需要が好調に推移し、売上高は30億3千6百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。



半導体材料ガス用
ガス検知部



濃度表示機能付
ガス検知部

業務用携帯型ガス検知器

売上高

22億3千3百万円

前年同四半期比

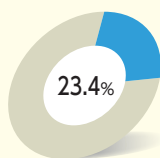
0.7%



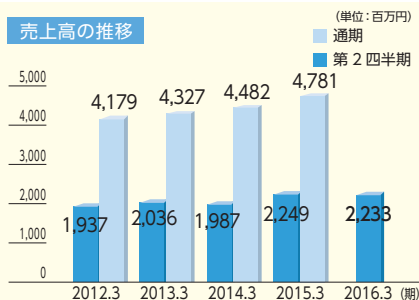
事業・商品 ガス配管からのガス漏れチェック、工事現場でのガス漏れ検知、酸欠・中毒事故防止のために使用される携帯用ガス検知器。作業者のみなさまが使いやすいように小型化・軽量化を目指して開発しています。また、センサユニット交換式など、使いやすさの追求もしています。

営業の概況 中毒防止用一酸化炭素計の拡販につとめたものの、売上高は22億3千3百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

売上高構成比



売上高の推移



マルチ型ガス検知器



超小型ガス検知器

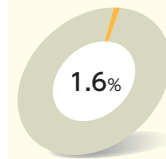


可燃性ガス探知器

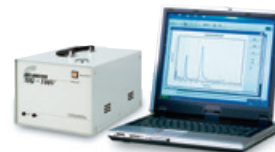
その他

事業・商品 さまざまなニオイの強弱の測定、トルエン・キシレンなどの揮発性有機化合物(VOC)の現場での分析、換気扇の運転を自動でコントロールして、冷暖房の効率化で省エネに貢献する「換気扇コントローラ」。どれもガスセンサの応用から生まれました。独自のガスセンサ技術により、日々新しい可能性を追求しています。

売上高構成比

ポータブル型
ホルムアルデヒド簡易測定器

換気扇コントローラ



ポータブルガス分析装置



ニオイセンサ

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 2015年9月30日現在	前第2四半期末 2014年9月30日現在	前期末 2015年3月31日現在
資産の部			
流動資産	18,807	17,911	19,056
現金及び預金	8,936	8,937	9,189
受取手形及び売掛金	5,693	5,318	6,037
たな卸資産	3,704	3,321	3,421
繰延税金資産	221	341	219
その他	332	283	274
貸倒引当金	△80	△291	△87
固定資産	11,939	11,506	11,989
有形固定資産	6,557	6,405	6,569
建物及び構築物	2,626	795	2,722
機械装置及び運搬具	272	201	293
土地	2,881	2,881	2,881
建設仮勘定	335	2,179	199
その他	441	346	473
無形固定資産	473	590	534
投資その他の資産	4,908	4,510	4,885
投資有価証券	4,203	3,831	4,228
繰延税金資産	65	91	—
その他	641	588	658
貸倒引当金	△1	△1	△1
資産合計	30,746	29,417	31,045

科 目	当第2四半期末 2015年9月30日現在	前第2四半期末 2014年9月30日現在	前期末 2015年3月31日現在
負債の部			
流動負債	4,184	3,970	4,436
支払手形及び買掛金	2,470	2,242	2,551
未払法人税等	311	328	267
賞与引当金	437	407	344
製品保証引当金	122	123	124
その他	841	869	1,148
固定負債	1,126	1,233	1,186
退職給付に係る負債	940	1,039	911
役員退職慰労引当金	180	187	198
その他	6	6	76
負債合計	5,311	5,204	5,623
純資産の部			
株主資本	24,361	23,374	24,098
資本金	1,460	1,460	1,460
資本剰余金	934	934	934
利益剰余金	22,252	21,265	21,990
自己株式	△285	△285	△285
その他の包括利益累計額	957	729	1,210
その他有価証券評価差額金	721	668	974
為替換算調整勘定	153	48	138
退職給付に係る調整累計額	82	12	97
非支配株主持分	116	108	113
純資産合計	25,434	24,213	25,422
負債純資産合計	30,746	29,417	31,045

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第1四半期連結累計期間より、「少数株主持分」を「非支配株主持分」としており、前期までの科目名も統一しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2015年4月 1日 から 2015年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2014年4月 1日 から 2014年9月30日まで	前 期 2014年4月 1日 から 2015年3月31日まで
売上高	9,533	9,195	19,189
売上原価	5,111	4,890	10,317
売上総利益	4,421	4,305	8,872
販売費及び一般管理費	3,598	3,376	6,737
営業利益	823	929	2,134
営業外収益	71	44	112
受取利息及び配当金	35	24	48
その他	35	20	64
営業外費用	2	5	9
経常利益	892	968	2,237
特別利益	0	1	2
特別損失	1	0	126
税金等調整前 四半期(当期)純利益	891	970	2,113
法人税等	328	329	742
四半期(当期)純利益	562	641	1,370
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3	1	6
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	559	639	1,364

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第1四半期連結累計期間より、「少数株主損益調整前四半期(当期)純利益」を「四半期(当期)純利益」に、「少数株主利益」を「非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益」に、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としており、前期までの科目名も統一しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2015年4月 1日 から 2015年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2014年4月 1日 から 2014年9月30日まで	前 期 2014年4月 1日 から 2015年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	754	1,157	1,889
投資活動による キャッシュ・フロー	△731	△2,842	△3,425
財務活動による キャッシュ・フロー	△296	△297	△297
現金及び現金同等物に 係る換算差額	11	△28	44
現金及び現金同等物の 増減額	△262	△2,010	△1,788
現金及び現金同等物の 期首残高	8,886	10,674	10,674
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	8,623	8,663	8,886

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 2015年9月30日現在	前第2四半期末 2014年9月30日現在	前期末 2015年3月31日現在
資産の部			
流動資産	14,805	14,390	15,323
固定資産	11,384	11,118	11,473
有形固定資産	6,033	5,879	6,046
無形固定資産	464	583	527
投資その他の資産	4,886	4,654	4,898
資産合計	26,189	25,508	26,797
負債の部			
流動負債	4,224	4,005	4,511
固定負債	969	1,072	1,098
負債合計	5,194	5,078	5,609
純資産の部			
株主資本	20,273	19,761	20,212
資本金	1,460	1,460	1,460
資本剰余金	934	934	934
利益剰余金	18,165	17,653	18,104
自己株式	△ 285	△285	△285
評価・換算差額等	721	668	974
その他有価証券評価差額金	721	668	974
純資産合計	20,995	20,430	21,187
負債純資産合計	26,189	25,508	26,797

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2015年4月 1日 から 2015年9月30日 まで	前第2四半期(累計) 2014年4月 1日 から 2014年9月30日 まで	前 期 2014年4月 1日 から 2015年3月31日 まで
売上高	9,577	9,242	19,157
売上原価	6,155	5,884	12,360
売上総利益	3,421	3,357	6,797
販売費及び一般管理費	2,917	2,767	5,490
営業利益	504	590	1,306
営業外収益	69	50	168
営業外費用	1	0	9
経常利益	572	639	1,465
特別利益	—	—	—
特別損失	0	0	126
税引前四半期(当期)純利益	571	639	1,339
法人税、住民税及び事業税	215	204	304
法人税等調整額	0	—	148
四半期(当期)純利益	357	434	886

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

「下水道展'15東京」に出展しました

7月28日(火)から31日(金)にかけて東京ビッグサイトで開催された「下水道展'15東京」に出展しました。当社ブースでは新商品となる「マルチ型ガス検知器 XA-4000Ⅱシリーズ」をはじめ、「酸素濃度計 XO-326Ⅱs」や「酸素・硫化水素濃度計 XOS-326」など酸素、硫化水素を検知するガス検知器を中心にPRを行ないました。今年の当社ブース位置は会場端とやや不利であったものの、昨年より多くのお客さまがブースにお越しくださいました。

プロジェクタを使った説明資料の投影や、XA-4000Ⅱシリーズの防水・防塵のデモンストレーションなどでPRを行なう他、当社ブース説明員は昨年から導入したCOSMOSロゴ入りの白ポロシャツを着用しお客さまへ対応しました。

ガス警報器という製品上、警報しないことが普通であるため、実際に濃度表示が変化し警報が出る酸欠測定などのデモンストレーションは分かりやすく、お客さまの目に留まっていました。ガスの知識がない方や危険意識が低いお客さまに、いかに意識を持っていただくか、お客さまに実感していただけるかを心がけたPR活動や営業活動が重要であると感じています。



「28th WORLD LPG FORUM」に出展しました

9月28日(月)から10月2日(金)までシンガポールで開催されたLPガスの世界会議「28th WORLD LPG FORUM」の併設展示会(展示会は9月30日、10月1日)に出展しました。

この会議には世界のLPガス関係者が一堂に会しており、併設の展示会にも多くの方が見学に来られます。当社は一昨年のイギリス、昨年のアメリカに続いてこのシンガポールが3回目の出展となります。

ブースでは、当社海外営業本部の担当者に加え、シンガポールの当社代理店のメンバーが商品説明のサポートをしてくださり、さらにインド、インドネシアの代理店のメンバーも見学を兼ねてブースを訪れ、それぞれの担当エリアのお客さまに対して商品説明を行なってくれました。

主なお客さまはアジア圏で、地元のシンガポールはもちろん、インドやインドネシアのお客さまが多く、中東やヨーロッパ、少ないですが北米やニュージーランドのお客さまもいらっしゃいました。

展示品はLPガス関連の家庭用から産業用まで幅広く展示していますが、家庭用ガス警報器に興味を持たれるお客さまが非常に多くいらっしゃいました。価格面など課題はありますが、可能性を非常に感じました。



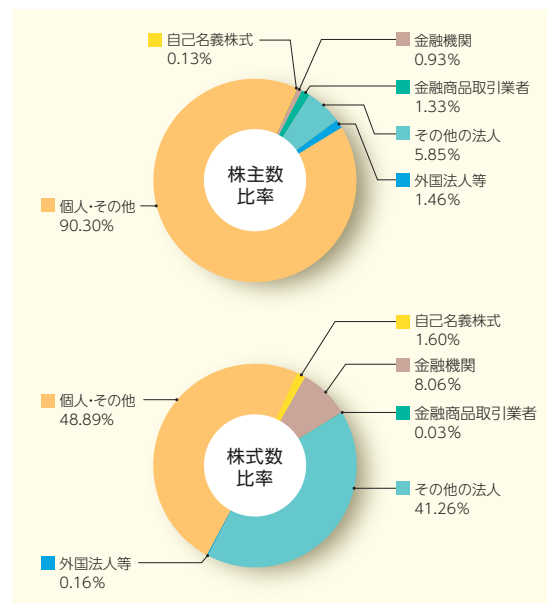
株式の状況 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式の総数 12,561,000株
 株主数 752名

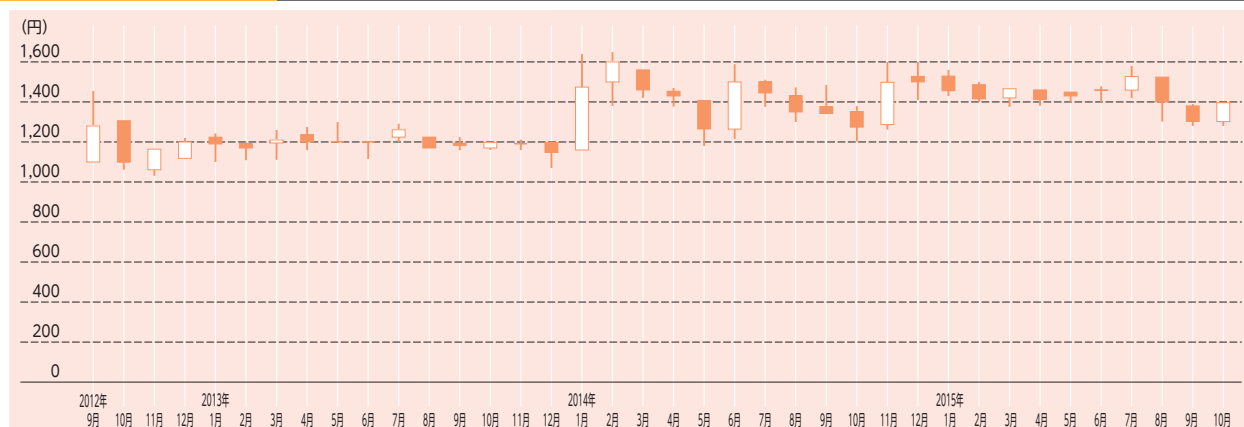
大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
岩谷産業株式会社	2,601(千株)	21.05(%)
有限会社アール・ケイ	572	4.63
新コスモス電機取引先持株会	528	4.27
柴田 芳市	487	3.94
笠原 美都子	475	3.85
新コスモス電機従業員持株会	468	3.79
大阪瓦斯株式会社	442	3.58
第一生命保険株式会社	385	3.11
齋賀 優子	371	3.01
重盛 徹志	342	2.77

(注) 1. 持株比率は自己株式(200,890株)を控除して計算しております。
 2. 発行済株式の総数には自己株式(200,890株)を含んでおります。



株価の推移



事業所 (2015年9月30日現在)

本社・工場・
西日本支社 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4
TEL.(06)6308-3112

東日本支社 〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2
浜松町262ビル TEL.(03)5403-0511

中部支社 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31
千種第2ビル TEL.(052)933-1680

札幌営業所 〒060-0005 札幌市中央区北五条西6-2-2
札幌センタービル TEL.(011)231-1101

仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-12-7
ティエヌビルディング TEL.(022)295-6061

新潟営業所 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-201
ファースト米山 TEL.(025)365-1390

静岡営業所 〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町11-7
三井生命静岡駅前ビル2F TEL.(054)255-1901

北陸営業所 〒920-0065 金沢市ニッ屋町8-1
アーバンユースフルビル
TEL.(076)234-5611

岡山営業所 〒712-8051 倉敷市中畝2-8-22
岡一ビル 1F
TEL.(086)456-5200

広島営業所 〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16
広島稲荷町第一生命ビル
TEL.(082)568-2800

九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1
NORITZビル
TEL.(092)431-1881

北関東出張所 TEL.(048)643-1223

千葉出張所 TEL.(043)209-1650

神奈川出張所 TEL.(045)473-6451

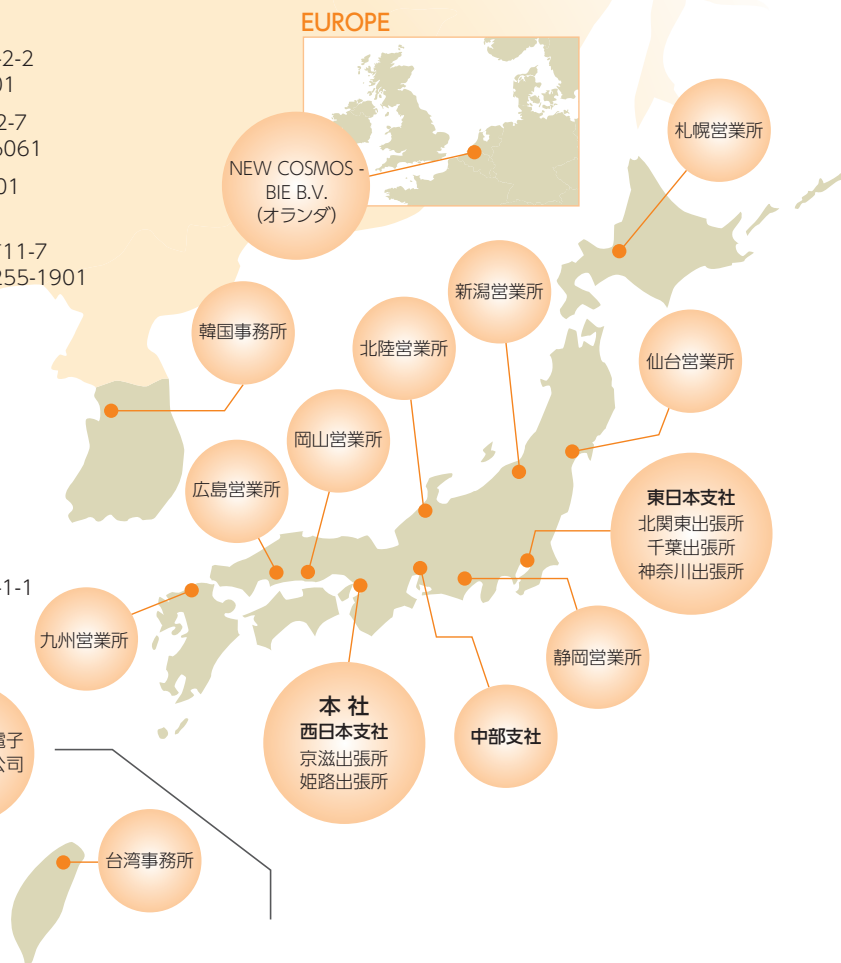
京滋出張所 TEL.(077)526-8222

姫路出張所 TEL.(079)225-8965

海外事務所
台湾事務所
韓国事務所

主な関係会社 (2015年9月30日現在)

新コスモス電機メンテナンス株式会社
コスモスサービス株式会社
イズム電機株式会社
新考思莫施電子(上海)有限公司
NEW COSMOS - BIE B.V.(オランダ)



会社概要 (2015年9月30日現在)

社 名 新コスモス電機株式会社
 設 立 1960年6月15日
 資 本 金 1,460百万円
 従業員数 427名
 主要商品 家庭用ガス警報器
 LPガス警報器／都市ガス警報器／CO警報器／住宅用火災警報器／
 LPガス集中監視システム 等
 工業用定置式ガス検知警報器
 各種ガス検知警報器／総合ガス保安管理システム／電力線搬送方式ガス漏洩
 監視システム／シールド工用ガス監視システム 等
 業務用携帯型ガス検知器
 可燃性ガス検知器／毒性ガス検知器／酸素濃度計／複合型ガス検知器 等
 その他
 ニオイセンサ／室内空気汚れセンサ 等

ホームページのご案内

当社に関する情報は、当社ホームページでも
 ご覧いただけます。ぜひ一度アクセスください。



<http://www.new-cosmos.co.jp/>

役 員 (2015年9月30日現在)

代表取締役社長 重 盛 徹 志
 取締役副社長執行役員 松 原 義 幸
 取締役副社長執行役員 高 橋 良 典
 取締役常務執行役員 飯 森 龍
 取締役常務執行役員 相 川 勝之助
 取締役上席執行役員 金 井 隆 生
 取締役上席執行役員 別 府 辰 人
 取締役上席執行役員 竹 内 徹
 社外取締役 谷 本 光 博
 常勤監査役 前 條 忠 則
 社外監査役 池 上 久 雄
 社外監査役 山 岸 和 彦

執行役員 (2015年9月30日現在)

執行役員 品質管理本部長	引 田 弘 明
執行役員 海外営業本部第二営業部長	山 下 栄 二
執行役員 センサ本部長	中 谷 幹 哉
執行役員 海外営業本部第一営業部長	王 宏 仁
執行役員 インダストリ営業本部 営業開発部長	岩 見 知 明
執行役員 生産本部長	前 川 芳 郎
執行役員 インダストリ営業本部 西日本営業部長 兼 西日本支社長	安 本 哲 也
執行役員 技術開発本部長補佐	長 井 孝 行

見通しに関する注意事項

本報告書に記載している将来に関する予測については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。
 実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おください。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL.0120-094-777(通話料無料)
上場市場 東京証券取引所 JASDAQ市場
公告掲載新聞 日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス
<http://www.new-cosmos.co.jp/kessan/index.htm>

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

(ご案内)

少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要があります。

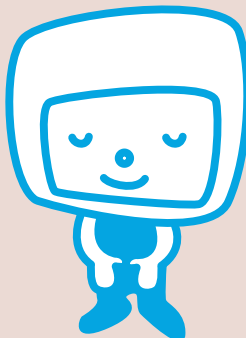
なお、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「**株式数比例配分方式**」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



新コスモス電機株式会社

当社では、株主のみなさまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



株主のみなさまの声を
お聞かせください

株主さま向け
アンケート

下記 URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード
6824

いいかぶ

検索



空メールにより
URL 自動返信



kabu@wjim.jp へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用の URL が直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから
約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝
(図書カード500円)を呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media (イー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ 「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



みんなでシェアして、低炭素社会へ。

新コスモス電機株式会社は、Fun to Share に賛同しています。